

平成14年 1月30日

各 位

会社名	三井建設株式会社
代表者名	代表取締役社長 清 昇 (コード番号 1821 東証第一部)
問合せ先	経営企画部長 河野 豊輝 (TEL 03-5614-9823)
会社名	住友建設株式会社
代表者名	取締役社長 辻本 均 (コード番号 1823 東証第一部)
問合せ先	常務執行役員 山本 昭 社長室長 (TEL 03-3225-5112)

#### 三井建設株式会社と住友建設株式会社の全面提携及び経営統合に関するお知らせ

三井建設株式会社と住友建設株式会社は、平成14年1月30日開催の取締役会において、両社対等の精神と相互信頼関係に基づき、全面的提携関係を構築し、将来の経営統合を図ることを決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 提携及び統合の目的

- (1) 両社は、建設市場の規模縮小等、経営環境が厳しさを増していく中、業界再編に向けての政府施策を踏まえ、一層“技術と経営に優れた企業”への変革を目指して、全面的業務提携を推進し、将来の経営統合を図ります。
- (2) 両社は、得意分野、主要顧客、主要地盤等の補完性が高いことから、経営統合により、強固な営業基盤を構築いたします。
- (3) 両社は、提携、統合を通じて更なる経営の効率化を実現し、もって、21世紀の建設市場において、顧客満足度の高い、技術力に秀でた、スリムで高収益体質を備えた企業を創出してまいります。

#### 2. 提携及び統合の進め方

- (1) 両社は、本日をもって全面的提携関係に移り、下記3. に掲げる分野に関して具体的提携内容の検討を開始すると共に、その推進に努めてまいります。
- (2) 両社は、経営統合までに達成すべき経営目標を定め、それぞれ、誠意をもって着実に実行してまいります。
- (3) 両社は、上記(1)(2)が誠実に実行されることを前提として、1～2年後に経営統合を図ります。
- (4) 両社は、全面提携及び経営統合の実施にかかる推進機関として、両社社長を共同委員長とする「提携・統合委員会」を設置いたします。

### 3. 提携の内容

両社は、既に開始しております共同研究開発、技術者交流に加え、各々の技術、営業力の強化と円滑且つ効率的な経営統合に向けて、次の各分野での業務提携を実施してまいります。

- ① 新規技術に関する共同研究開発の実施
- ② 解放可能な保有技術、保有特許の相互活用の実施
- ③ 設計技術力、提案力の向上のための、設計技術者の相互派遣の実施
- ④ 施工技術力、コスト競争力強化のための、施工技術者の相互派遣の実施
- ⑤ 調達コスト削減のための、保有資機材の相互活用と共同調達の実施
- ⑥ 施工能力の向上と外注コスト削減のための、協力会社の相互活用の実施
- ⑦ グループ経営の効率化と収益力強化のための、関連会社の相互活用の実施
- ⑧ 品質管理の向上、コスト削減等に貢献する、IT・ネットワークシステム技術交流の実施
- ⑨ その他、経営統合後の一体運営を確保するために必要と判断した分野での提携関係の構築

### 4. 経営統合までに達成すべき経営目標

- (1) 両社は、各社の経営中期計画を基に、両社の本業収益力の向上並びに財務体質の改善に関する目標(時期、額)を設定いたします。
- (2) 両社は、人員計画に関して、両社合計社員数を平成13年3月末5,163人から500人程の削減を図り、統合までに4,600人体制といたします。

### 5. 経営統合の内容

- (1) 統合方式  
統合方式については、今後決定いたします。
- (2) 統合比率等  
市場における株価を基本とし、一株当たり純資産・収益等を総合的に考慮し、公正且つ適正に決定いたします。
- (3) 統合後新会社の経営理念
  - 高い技術力により、高品質の土木・建築構造物とサービスを提供することで、顧客満足度を高め、広く社会に貢献する。
  - 業界トップクラスの効率経営により、株主及び市場から高い評価を得るとともに、社員にとって働き甲斐のある、開かれた闊達な会社を目指す。なお、経営方針等については、以上を基本として今後決定いたします。
- (4) その他  
統合後の新会社における経営目標、商号、本店所在地、経営陣、取締役、執行役員、従業員、人事方針等については、今後決定いたします。

以上